

人と暮らし
環境に優しい
福祉社会の実現

ふくい 労福協

改装第47号

2010年11月18日発行
発行 福井県労働者福祉協議会
福井市問屋町1丁目35番地
電話 0776-21-5929
編集 機関紙編集委員会
発行人 吉田哲夫

事業支援・制度継続などの 「要望書」を県に提出 西川知事との意見交換会を開催

平成23年度の福井県の予算編成にあたり、11月1日、午後4時30分、福井県職員会館に於いて、労福協の馬場会長から西川知事に要望書を提出しました(写真参照)。続いて、各労働関係福祉事業団体代表者がそれぞれ事業報告とともに要望書に基づき説明、要請を述べたあと、西川知事との意見交換会が行われました。知事は、諸制度の内容や具体的な要望に関する質問・意見交換の中で、労働者福祉に対する理解を示すとともに、昨今の厳しい景気動向を踏まえ、労働行政として雇用を含めた緊急の経済対策を進めている。今後も福祉事業団体の事業支援、各制度(要望書に記載)について継続的に支援を行っていききたいとの考えを示されました。



左：西川知事、右：馬場会長

1. 暮らしの相談事業 に対する、充実支援 のお願い

ライフサポートセンター
1 福井(県補助事業)は開設から3年余が経過しました。これまでに、多重債務問題・労働問題・その他くらしの法律問題など、くらしの上での困り事の相談は1,478件に達しました。くらしのサービティーネットとして県民に認知をいただいたものと思えます。より一層の支援をお願いします。

2. 広報掲載のお願い

ライフサポートセンター
1 福井並びに、労使相談センター(県受託事業)を、県民の暮らしの相談窓口の一角として、県広報誌等に掲載して下さいをお願いします。

4. 制度融資「勤労者生活安定資金」の周知のお願い

「勤労者生活安定資金制度」は、昭和53年の制度発足以来、県下自治体統一制度として延べ8万6000人・773億7,862万円(平成22年3月末)の勤労者の方にご利用いただいております。また、平成17年度からは「勤労者育児・介護休業生活資金」が新設され、

6. 多重債務者対策に係る情報交換並びに連携のお願い

北陸労働金において、平成19年6月に「生活応援・多重債務対策本部」を金庫内に設置し、勤労者の生活応援の一環として多重債務を積極的に取り組んでまいりました。この間、セミナー等による啓発活動の展開と相談活動、労福協主催の「く

7. 「防災士」育成に対する支援のお願い

全労済福井県本部(福井労協)では、「保障の生協」として、組合員の命や財産を守るために、地域全体の「防災意識の向上」が必要と考え、2007年度に社会貢献事業として「防災士研修講座」を主催し、108名の防災士が誕生しました。2008年5月に「福井県防災士会」が設立され、「ふくい防災マップコンテスト」に参加するなど、それぞれの居住地や企業内において「防災リーダー」として活動が現れているところであります。今後も、社会貢献事業として防災士育成に努めてまいりますので、次の支援をお願いします。

12月の「日曜日」(4日間) 【くらしなんでも相談】を開催

ライフサポートセンター福井では、通常、平日9時から17時まで暮らしに関わる相談業務を行っておりますが、12月の下記日曜日(4日間)につきましては、当センターを開所し、面談相談及び電話相談を承ります。(相談無料)
※日常生活でのさまざまな悩みごとの問題解決のアドバイスや手助けを行います。
※当センターの顧問弁護士や相談機関のネットワークを活用(紹介)します。
なお、法律相談については、後日、弁護士事務所にて法律相談(無料)ができます。
ところ：福井市問屋町1-35 ユニオンプラザ福井
ライフサポートセンター福井(入口は1階南側：ネムネムさんの前)
時間：午前10時～午後4時まで フリーダイヤル 0120-629-417
(12月5日・12月12日・12月19日・12月26日)

て、防災士研修センターへの開催要請をお願いします。
2. 全労済福井県本部が
する場合には、防災士研修講座の開催告知や研修受講料等の一部助成などについてご協力をお願いします。

福井県民生協 ハーツからのお知らせ

今年も安全・安心の生協の迎春商品をぜひご利用ください。
年末は12月31日(金)9:00~20:00、
年始は1月2日(日)10:00~19:00の営業予定です。

ハーツのお肉は安全安心が自慢!

ハーツで人気の「さつまいも」や「鶏肉のまるごと」。「安心豚」は、それぞれ指定産地の豚肉のみよび畜産業者で飼育した豚肉と同一した生産プログラムに沿って育てられたハーツこだわりの豚肉です。これからの寒い季節に、ご家族やご友人とお酒を飲んで「さつまいも」や「しゃぶしゃぶ」、「鶏」がおいしくてしょうがない。

- さつまいも 自然牛
- ローズチキ
- 鶏肉のまるごと
- 安心豚

ハーツの農産物は産直が自慢!

12月に入り、「みかん」の季節がやってきました。中でもハーツで毎年一番人気は「丸種 丸種みかん」です。このみかんは、コブ北陸「元産野くら」の認定を受けた産地のみかんです。生産の産地は3つの産地(下記参照)で成り立っています。ひとつの産地について産地がどうやって作っているのかを知り、生産者と農産物について話し合い、商品を見ていきます。

- 丸種みかん
- みかんチェック

今年の年末、年始も

ハーツの迎春商品で決まり!

早いもので2010年も残りわずかですね。組合員みなさんはクリスマスや年末年始はどのように過ごされますか?ご自宅で帰省されたご家族と、大人気で忘年会や新年会♪♪
こうした家族団らんの場、笑顔の集まる場にハーツこだわりの商品はいかがでしょうか?!

ハーツのお魚は鮮度が自慢!

この時期、もっともおいしい魚類を採れるのが「八十八日」(国産のみに限定)です。鮮度が自慢のハーツでは、魚がプッシュされています。おしきの鮮度は何となくも鮮度。買ったての八十八日を「魚」に包み込むことを目指しています。真空パックにして冷凍状態で運ばれます。翌日にはハーツ店舗にお届けし、成るにつれて呼び名がかわる「出世魚」であることから、お正月や祝い事にも喜ばれます。

- 八十八日お魚
- 伊勢海老

フリーダイヤル 0120-016-165
携帯・IP電話からは 0570-016-165

ユニオンラベル 2010年11月20日~12月30日

忘年会プラン

飲み放題プラン
基本プラン
飲み放題

5つのサービス

- 1. ★20名様より お好みの焼酎(麦・芋・そば)1瓶プレゼント!
- 2. 基本宿泊料金の3%を値引!
- 3. ★抽選で旅行券プレゼント!
- 4. ★15名様からカラオケサービス!
- 5. ★15名様から専用宴会場にご案内!

●あわら温泉 みのや泰平閣・美松・まつや千千・グランディア芳泉・灰屋・清風荘・八木
●東尋坊温泉 三国観光ホテル
●山中温泉 翠明・お花見久兵衛
●山代温泉 ゆのくに天祥・萬松閣・雄山閣
●片山津温泉 加賀観光ホテル・ホテル森本

お問い合わせ・お申し込みは…
福井県知事登録旅行業第2-57号
ユニオンラベル福井
〒918-8231 福井市問屋町1-35
TEL.0776-21-2312 FAX.0776-26-3982

全労済「福井北・南地区協力団体事務担当者研修会」を開催

全労済福井県本部では、10月7日(木)午後6時からユニオンプラザ福井にて「福井北・南地区協力団体事務担当者研修会」を開催しました。今回の研修会は、福井北地区推進委員会と福井南地区推進委員会の合同で、協力団体の役員・推進担当者・事務担当者を対象に開催し、27団体42名の方々に参加していただきました。

協力団体から提出される各種帳票の精度を上げることで不備率を減少させ、事務処理を含めた顧客満足度をさらに向上させることで推進強化につなげていくことを研修会の目的として、「協力団体が行う共済活動と事務処理に関する説明」と、推進に関しては「自動車関連の保障設計運動」について研修を行いました。

研修会の開催については、地区ごとに開催することとしており、今後、他の地区でも開催していく予定です。今後とも全労済の推進活動および事務処理に関するご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



2010年度 退職前ライフプランセミナーを開催

社労士 青垣智則氏から講演

10月30日(土) 労福協及び北陸労金、全労済が主催する「退職前ライフプランセミナー」が嶺北と嶺南地域の2会場(福井市・敦賀市)でそれぞれ開催されました(このセミナーは60歳前の勤労者を対象に毎年開催。他地域でも別日に開催。冒頭、主催者を代表して労福協吉田副会長が労福協社団体のご利用のお礼と各事業団体の紹介を含めた挨拶を行ったあと、社会保険労務士の青垣智則氏から「退職前後の準備・手続き及び社会保険制度」について講演が行われました(参加者・福井54名、敦賀24名)。

内容は、60歳以降の年金制度と継続(再)雇用や雇用保険(求職の場合)との兼ね合い、また健康保険の加入はどの制度に加入したらよいかなどについて、具体的な事例も交え詳しい内容説明がありました。参加者は、自分自身の今後の働き方によって、年金・雇用・健康保険(扶養被扶養含む)の支給や負担が違ってくるため、参考にしたいと言っていました。講演後、数名の個別相談がありました。

遺産相続をテーマに 玄津弁護士講演

福井県退職者団体連合会「研修会」開催

9月28日(火)午前10時よりユニオンプラザ福井において、「遺産相続をテーマに退職者団体連合会の会員76名が参加して研修会が開催されました。冒頭、佐々木退職者連合会長の挨拶に続き馬場労福協会長より来賓挨拶が行われたあと、弁護士の玄津辰弥氏(福井弁護士会所属)による講演を開催しました。相続とは、財産に関する一切の権利義務を次世代へ継承するものであるが、最近では相続を受ける側の権利意識が高まってきている。その意味で高齢を迎えた方にとっても、相続に関する法的知識が必要になってきているとの前置きのあと、主に次の4点について講義がありました。①相続順位と配分比 ②遺産の範囲と遺産の評価 ③相続開始と移動制限 ④遺言・遺言の効力等について、事例形式で一つ一つわかりやすい説明で講義をしていただきました。参加者一人ひとりの状況は異なっていますが、相続の専門知識、さらには将来、遺産分割をめぐる争いが起きないようにとの思いで、真剣な眼差しで時折メモを取りながら聞き入っていました。参加者の中には、非常に勉強になったとの話もあり、有意義な研修であったと感じました。



講演する玄津弁護士

2010年度 中部労福協研究集会 『報告』

11月4日(木)～5日(金)にかけて、大阪市において中部労福協主催の2010年度「中部労福協研究集会」が開催され、労福協中部ブロック(12府県)の福祉事業各団体等から62名の参加がありました。

初日は、「地域のきずなと労働組合の役割」のテーマで講演があり、その後、落語家の林家とんでん平氏(1980年：林家三平の最後の弟子：札幌市議会議員)の落語「初天神」を聞きました。おとつあんにせがんで、初天神に連れていってもらった金坊。おねだりしない約束だったのに…という内容で、手話を交えて「見て・聞いて」大変面白く楽しむ(会場、師匠と皆が一斉に手話をした)ことが出来ました。翌日は、「市民の共同事業でつくる新しいセーフティネット」(大阪希望館の取組みと現状について)と題して、講演をしていただきました。それぞれの講演とも、人々の結びつき「絆」を地域社会で創り上げることが大切であるという共通の課題が根底にあり、心に訴えるものを感じました。講師・講演要旨について以下の通りです。

2010年度 中部労福協研究集会



林家とんでん平さんの落語

講演I. 「地域のきずなと労働組合の役割」

講師：東京大学社会科学研究所 教授 中村 圭介 氏

2005年「地方連合会・地域協議会改革」具体的実施計画によって、地域強化策が打ち出され 地協を再編・強化することを決定し、今では160以上のモデル地協が組織され活動している。静かな革命である。キーワードは、「地域で顔が見える運動」で2種類ある。内側に顔が見えるようになる運動と外側に顔が見えるようになる運動である。前者は単組への訪問、機関誌作成・配布、レクリエーションやボランティア活動の企画・実践が地域に暮らす組合員に連合という顔が見えてくれば地協が活性化される。後者は、政策・制度要求、未組織労働者への働きかけ、退職者対策、非営利団体などの組織との関係、連携をしていくことが「外側に対する活動」であり、ユニオンリーダーの意気込みにかかっている。

2010年度 中部労福協研究集会



中村圭介氏の講演

講演II. 「大阪希望館の取組みと現状について」

講師：連合大阪非正規センター相談員(大阪希望館 前事務局長) 坂本 真一 氏

2008年の秋以降世界的不況が伝えられる中、「解雇や派遣切り」、「ネットカフェ難民」・・・増加し、若年化し、そして深刻化していききました。若者も含めた人達が仕事を失い、住居を失い、路上生活を余儀なくされる。そんな社会であってはならない。その強い思いから、とりえず緊急に「住まい」と「食」を提供し、再出発の方向と方法を一緒に考えられる場所として、2009年5月30日「大阪希望館・相談センター」が開設されたと報告があった。以下参照

2010年度 中部労福協研究集会



坂本真一氏の講演

- 【具体的な事業内容】
 - ・野宿生活になる前に受け止めて、公的ネットワークに繋がるまで緊急的宿泊と食事などの提供により、再出発を支援します。
 - ・再出発の方向や方法を一緒に模索し、考える時間と場所を提供します。
 - ・入所中に医療受診・就労相談・福祉生活相談など各種相談を実施します。
 - ・チャレンジ就労事業を実施し、「働くリズム」の堅持と一定の収入を提供します。
 - ・再出発後も、仕事や生活の不安や悩みにぶつかったとき、いつでも相談できる支えの場となります。
- 【運営資金】
 - ・＜当初＞連合・労福協の「雇用と自立支援カンパ」等
 - ・運営協議会会員(団体・個人)の「会費」及び「寄付金」等

「北陸ろうきん創立10周年記念」 2010年生活応援 年末キャンペーン

～ご愛顧に感謝、これからも多くの人に生活応援～

創立10周年記念年末キャンペーン 特別プレゼントの実施

期間中、下記の対象商品をご利用いただいた方に抽選で賞品をプレゼント！(キャンペーン期間:2010年11月1日～12月31日)

＜対象商品＞

- 預金
 - ・定期預金 期間中、5万円以上かつ預入期間1年以上の新規預入または増額書換いただいた方
 - ・財形貯蓄
 - ・エース預金
 - ・積立定期
- 国債・投資信託
 - 期間中、5万円以上ご購入いただいた方
 - ＜ご注意＞①個人の方に限らせていただきます。
 - ②抽選前に対象商品を解約された場合には、抽選の権利は無効となります。

総計1,050名様に 豪華賞品プレゼント！

- 【1等】 19型LED搭載 液晶ハイビジョンテレビ 15名様
- 【2等】 氷見産 天然寒ブリ(4～5kg)1本 75名様
- 【3等】 図書カード1,000円分 960名様

●抽選方法
5万円ごとを1口として抽選の権利がございます。
※2010/11/1～2010/12/31までお取り引きの方が対象となります。

※年末キャンペーンプレゼントの詳細については、もよりのくろうきんまでお問合せください。

ご相談・お問い合わせは

北陸ろうきん

ホームページで最新情報をお届けしています。
<http://hokuriku.rokin.or.jp>

QRコード対応の携帯電話で、役立つ情報満載のモバイルサイトへ簡単アクセス！
※機種によって対応できない場合がございます

